

SVR-30TPは撮像素子に省電力の小型1/13インチCMOS(有効画素31万)を採用した、有線ネクタイピン型カメラです。PoliceBookのアナログカメラ入口に適合し、画像/音声入力用としてカメラ用の別途電源なしで使用できます。ネクタイにセットしたSVR-30TPと胸ポケットまたはポーチでベルトにセットしたPoliceBookの組合せになります。写真のように向かって左からネクタイに付ける状態で像の上下が正しくなります。

使用の際に問題となるのがケーブルの処理ですが、ケーブルをまとめるタブ×2個をうまく利用してください。マイクヘッドの安全ピンは、ネクタイ生地にさすほかタイピンの裏金具にはさむこともできます。

画角は実測47.4度(190cm離れた位置で167cmの範囲を撮影)です。

また付属の9V電池ボックス、分岐ケーブルを使用することで単体アナログカメラとしても使用できます。

表1 PoliceBook70で使用した際の参考電池寿命(PB70のLCDバックライト30秒消灯での値)

解像度/fps	電池	BA-70	BA-70L
1280×960/30fps		3時間13分	6時間07分
640×480/30fps		3時間34分	7時間21分



ケーブルの途中にある小さなボックスはカラー画像方式N(NTSC)←→P(PAL)の切換です。日本国内で使用するなら「N(NTSC)」が適正です。PALは中国などで採用されている方式です。間違えるとPoliceBookの解像度、fpsの数値がおかしな数字になります。単体カメラとして使用した場合は、カラーにならなかったりします。

PoliceBookの電源が入っている状態でSVR-30TPの4極ミニミニプラグを抜き差しすると画像にノイズが入る可能性があります。PoliceBookが電源オフでのセットを基本にしてください。

PoliceBook70と組み合わせた際のPoliceBookでの使用時間は表1の通りです。

分岐ケーブルを4極ミニミニプラグに接続することで通常の単体カメラとしても使うことができます。この場合カメラ用の電源を用意する必要があります。

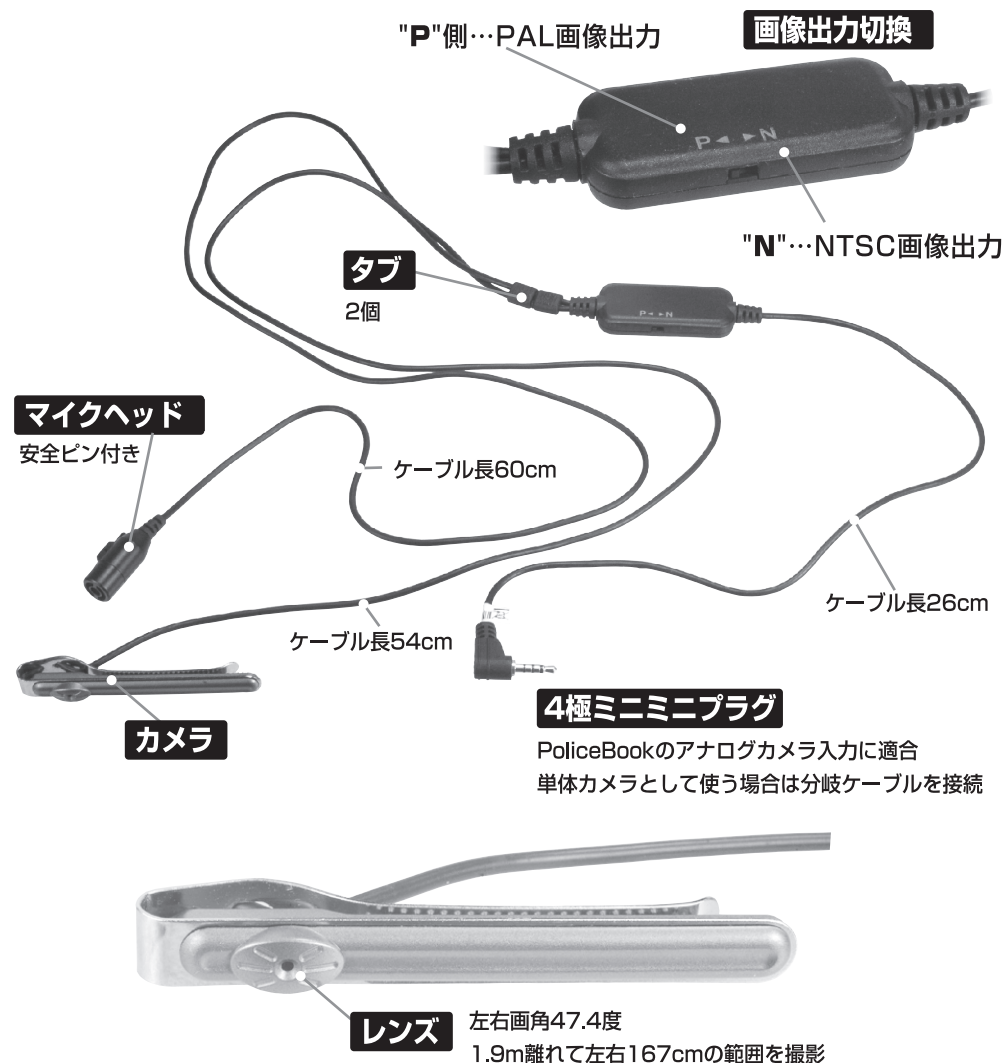
付属の9V電池ボックスを使った際の電池寿命はアルカリ9V電池で1.5時間程度です。

分岐ケーブルの電源プラグはφ2.1mmセンタープラスですので、同端子に対応する単3×6本9V電池ボックスも使えます。ただ、この種のボックスを持ち運んで使う場合、重くなるため線や端子の破断がおきやすくなることに注意してください。

分岐ケーブルの電源端子には「DC9~12V IN」のテープがありますが、12Vは避け、緊急に使う程度にとどめてください。

SVR-30TPのスペック

- 外寸/64×7.5×12mm(タイピン部)・95cm(ケーブル全長)●重量/21g・分岐ケーブル:18g・9V電池ボックス:21g●電源・消費電流・電池寿命/分岐ケーブル経由で9V/4極ミニミニプラグ経由で5V・5V160mA±10mA・3時間強(PoliceBook70/BA-70-1280×960/30fps時)・1時間半(9Vアルカリ電池単体駆動時)●撮像素子/1/13インチカラーCMOS(有効画素31万)●レンズ/F2.8●画角/実測47.4度(190cm離れた位置で167cm)●NTSC&PAL切換/スイッチ設定で両方式に対応●製品構成/本体・分岐ケーブル・9V電池ボックス



左右画角47.4度
1.9m離れた左右167cmの範囲を撮影